

第3回 橋本市立学校適正規模・適正配置検討委員会 会議録

日時 令和5年6月29日 18:45～20:45

場所 教育文化会館 第1研修室

出席委員 : 添田委員長、東委員、佐藤委員、戸島委員、北浦委員、藤田委員、松田委員、西田委員
重入委員、宮地委員、藪本委員、野上委員、今西委員、大上委員、新田委員、奥出委員

欠席委員 : 乾副委員長、福井委員、廣岡委員、片浦委員

教育委員会 : 今田教育長、堀畑教育部長、阪口教育委員会参事、岡教育総務課長、中林教育総務課
課長補佐、長谷川生涯学習課長、木下生涯学習課主幹、東教育総務課主査、中山

欠席 : 大谷学校教育課長、岡村学校教育課指導係長

公開状況 : 公開

傍聴者 : 4名

《次第》

1. 開会

2. 調査・審議事項

(1) 基本方針見直し検討シートについて

テーマ2 過去の統廃合の成果と課題（継続審議）

テーマ4 学校の安全対策（継続審議）

テーマ5 適正規模・適正配置に関する実態把握（継続審議）

テーマ6 学校長寿命化対策

(2) その他

(3) 事務連絡

3. 閉会

	議 事
教育委員会	定刻となりましたので、第3回の橋本市立学校適正規模・適正配置検討委員会を開催いたします。本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。 それでは、委員長進行のほど、よろしく願いいたします。
委員長	では委員会の成立の確認と傍聴の確認ですが、報告をお願いします。
教育委員会	条例第6条2項の規定によりまして、20名中16名の委員の出席をいただいております。欠席は4名です。 過半数の委員の出席をいただいております、この会の成立を報告します。 また、傍聴者は4名です。報告は以上です。
委員長	傍聴者の方が4名いらっしゃいますが、公開会議ということで進行させていただいてよろしいですか。(委員の了承をいただく。) では、議事を進行させていただきます。 調査審議事項に進みたいと思います。議事の2、基本方針見直し検討シートについて説明をお願いします。
教育委員会	それでは、説明に入る前に資料の確認をいたします。 事前に送付しましたレジメ及び資料1から2、3、4、6と、本日机の上に資料5のアンケート案、それから第1回と第2回検討委員会の会議録をお手元にお渡ししています。参考資料として、メールに関連する資料1枚もお配りしています。ご確認ください。それでは説明します。 資料1の3ページからです。テーマ2、過去の統廃合の成果と課題についてです。橋本中央中学校について第2回検討委員会に引き続いて説明をします。 スクリーンは4ページの表示です。(1)学校評価については、第2回検討委員会で説明済みのため省略します。(2)から(4)の児童生徒や保護者へのアンケート結果、それから地域や教育関係者等の要望事項をまとめたものを説明します。 5ページの児童生徒のアンケートですが、平成28年4月に統合される段階で中学1年生から3年生になる、当時の小学校5年生から中学校1年生に対し、平成26年9月に実施したアンケート結果です。アンケートは自由に記載する形で行われ、小学校中学校同じ設問をしています。 このアンケートに答えていただく前に、教育委員会が作成したスライドを見てもらいました。設問は1つ目が「中学校が統合することについて思うことを書きましよう」と「統合する中学校の学校名、校歌、制服、通学路、部活動について思うことを書きましよう」という2つの設問に対し、5年生から中1の対象となる児童生徒が自由に記述したものです。 まず小学生の回答です。主な意見を項目別に分類したものをスクリーンに、資料1の5ページにも書いていますが、統合についてはやめて欲しい、という意見が多くなっています。友達に関しては増えるという意見、一方では喧嘩やいじめが心配という声が多くなっています。それから学級に関しては、クラス替えが楽しみという

声と、心配という声に分かれています。

施設に関しては、中学校でも説明しますが、まったく同じ意見でエアコンの要望でした。現在、エアコンについては一部の特別教室を除き、基本的には小中学校ともに完備しています。

次に部活動ですが、将来、中学校に入った時の部活動が増えることへの期待ということが回答からうかがえました。それから通学に関しては「自転車通学」と「遠くなる」という回答に分かれています。制服に関してですが、男子は詰め襟の制服と同じです。主に女子の回答ですが、新しい制服に期待を持っている声がたくさんあったということです。

次に資料1の6ページ、中学生の回答です。こちらも統合に関してやめて欲しい、という否定的な意見が大半でした。友達に関しても小学校と同様に「友達が増える」という期待と「いじめなどが不安」というのが入りまじっているということでした。学級に関しては「クラス替えが楽しみ」という意見はありましたが、たくさん意見があったというわけではありませんでした。ただ、行事に関しては人数が増えるという期待があって楽しみと言うような意見が多くありました。

部活動は、小学校と同様に増えることへの期待が大きくありました。自転車通学に関しては、肯定的な意見が多かったです。

制服に関してですが、主に女子の声ですが、すでに購入し着用しているので、愛着を持っているという回答が多くなっています。

スクリーン及び資料1では、抜粋したものを掲載しています。お手元の資料3が、すべてのアンケートの結果で、すでに公表されている資料です。ここに書かれている内容から一部抜粋して説明しました。

次に、地域や教育関係者、ここに保護者の方も含まれていますが、統合準備会からの要望をまとめています。資料1の7ページをご覧ください。

ここでの要望は、やはり生徒の安全が中心でした。通学の安全に関して、通学ルートが変わる、遠くなるなどのことから、街路灯を今回23機設置しています。それから防犯カメラ3台を設置しています。このような街路灯と防犯カメラの設置の要望がありました。

それから、中学校の通学手段に関してですが、徒歩で60分程度以上、又は概ね5キロ以上を条件としてスクールバスを導入しました。西部中学校の生徒が中心です。当初17人の生徒をスクールバスに乗せて、橋本中央中学校のスクールバスがスタートしました。また、自転車通学を今回、統合にあたって許可をしました。そのため駐輪場の整備も行いました。

制服、体操服についてです。特に制服は、児童生徒の関心が高かったわけですが、購入に関しての補助の要望に対し、統合時の2年生や3年生には、制服、体操服が一新されるので支給としました。新1年生になる子供たちは、どの学校に行っても制服や体操服を購入する必要があるため、新1年生になる子供たちは対象外となっています。

最後に、学力向上や相談指導体制に関して、教員の定数を統合により、先生を1名多く配置しています。

皆さんのお手元の資料にはないのですが、統合前の保護者、ある小学校の保護者の意見というのがありました。それを紹介させていただきます。

まず肯定的な意見です。小学校の保護者ですが、クラス編制への配慮、子どもからの相談体制の充実、のびのびと学べる環境づくり、通学路の安全、学力向上のための教員の配置、そのようなことについて保護者からのご意見があったという報告がありました。

一方で、否定的な意見です。中3で統合になるのは不安である、小学校の6年間1クラスで過ごしてきたということで、あえてクラス替えができる中学校に行く必要はないよ、というご意見も保護者からありました。以上、紹介いたします。

このテーマ2の8ページです。保護者アンケートということで、事後の統合された橋本中央中学校の保護者のアンケートの結果です。

これは、平成29年1月ごろに実施されたもので、学校評価の一環で実施したアンケート結果から、統合に関連の高いものを抜粋しています。

アンケートについては5段階で、AからEまでの選択肢を設けて、評価の基準としています。AとBが満足、概ね満足、CとDがどちらかといえば課題がある、課題がある、Eがわからない、としています。

別添でお配りしています資料4の平成28年度学校評価のための保護者アンケート集計結果抜粋という資料です。

まず2番ですが「お子さんは、学校生活を楽しんでいると思いますか」という問いに、1年2年3年生全員の保護者に対してアンケートをとっています。満足・ほぼ満足と答えた保護者は92%でした。

それから3番「お子さんは、学校で意欲的に学習に取り組んでいると思いますか」という問いに、満足・ほぼ満足と答えていただいているのが64%でした。

「学校全体として、授業方法の工夫・改善及び研修に取り組んでいると思いますか」という問いに対しては、満足・ほぼ満足と答えたのが全体の55%となっています。

「お子さんの悩み事や心配事を学校・教員は親身になって対応していると思いますか」という問いでは67%の満足度となっています。

それから部活動に関して「お子さんにとって充実した活動になっていると思いますか」という問いにつきましては、72%の満足度という結果が出ています。

事前の児童生徒のアンケート、事前の地域や教育関係者、保護者からの声と、事後の保護者のアンケートを説明しました。

資料は9ページになります。ここまでの説明からもわかっていただけたと思いますが、事前のアンケート要望にもあったような不安であったり、心配からのスタートであったことは間違いのないのかなと考えています。

ただ、保護者や地域、学校、教育委員会で協議を重ね、それぞれが連携をし、努力を積み重ね、新しい学校生活へと繋がっていったということもこの最後のアンケー

	<p>ト結果からおわかりいただけると思います。</p> <p>もちろん、当事者である子供たちの頑張りが一番だったとも思います。</p> <p>第2回の検討委員会から、いろんな課題もあったのではないかということのご質問もありましたので、アンケート等の内容について説明いたしました。以上です。</p>
委員長	<p>今ご説明いただきましたが、何か質問ございますか。</p> <p>ちょっとここも聞きたいよというのはございますか。</p>
委員	<p>7ページに自転車通学を導入し、駐輪場を整備とありますけども、実際問題これで、事故等はどうかだったんですか。</p> <p>自転車通学の事故は無かったのかなあ、という疑問があります。</p>
委員長	<p>では、ちょっと回答待つ間に他に質問がありましたら、何かあるでしょうか。</p> <p>事故の件数とか、どうですか。</p>
教育委員会	<p>自転車通学に関して、市内の中学校全体からお答えします。まず、全員を対象として自転車通学をしていいという学校は、先ほどから申し上げました橋本中央中学校、それから隅田中学校、高野口中学校です。これらは全員が対象です。</p> <p>紀見東中学校については、一応距離を測って2キロというのを一つ目安として自転車通学を認めています。</p> <p>紀見北中学校については、自転車通学は基本的にございません。</p> <p>その中で、橋本中央中学校に特化したところで確認は取れていないので、また次回の委員会でお答えさせていただきますが、その他の中学校全体的で見ますと、1件2件、自転車で転倒して少し怪我をするという事例はあります。</p> <p>ただ、学校として何もしていないわけではありません。安全な自転車通学のための運転の講習を、専門家の方、警察や交通指導員さん等、関係の方を招いて行っておりますし、この橋本中央中学校の自転車通学が始まる段階では、全校の児童生徒に対してそういう講習は行っている事実があります。</p>
委員長	<p>ということで、具体的な数字はまた次回ということですか。</p> <p>よろしいですか。</p>
委員	<p>わかりました。もう1つ、バス通学の生徒がいるんですけども、部活動もやっぱりバス通学の人もされてますよね。その辺はうまくいってるんですか。</p>
委員	<p>おっしゃるとおりバス通学で来ている子のために、1日の帰る時間に差を設けてバスを出しています、大体6時間授業を行いますと4時ごろに終わりますので、例えば中学校3年生でも、夏の中体連を引退したという子供たちは、そのバスに乗ります。そのあと、部活終了時刻に合わせた時間を設定してもう一度出すという形にしています。朝は基本通り運行されていますが、帰る時はそういうふうに差を設けているということ。それから、土日、基本的には日曜日に行いませんけども、土曜日とか休みの時の運行も行っています。</p>
委員	<p>この統廃合に向けた成果課題ということを理解するために調査していただいて、この資料を出していただいたんですけど、こんなこと申し上げるのは非常にあれなんですけど、ビフォーアフターになってないために本当にどういう課題があって、どう</p>

	<p>いう成果があったのかというのが読み取れないと思います。</p> <p>できれば、今さら過去にさかのぼって言うわけにはいかないと思いますが、学校評価のところでは統合後の、保護者の方のこういう質問に対する回答が何%あったというカラー刷りについては、統合前の各学校の質問を当然同じような質問がされていたと思うんです。これと比較してどうなっているかということが、判断材料として提供できないかどうかということが1点です。</p> <p>それからもう1つは質問なんですが、資料3の一番最後の9番に統合する理由を初めて聞いたという答えをされたのが、7名ほどいらっしゃるんですけど、この時にどういう説明をされたかっていうのが今わかれば教えていただきたい。以上です。</p>
委員長	資料4の、学校評価アンケートのことをまず質問されていますか。
委員	<p>はい、そうですね。資料3については統合前に、小学校中学校でこんな意見がありましたということなんですが、これと対応した統合後のこれに準ずるような回答があれば、統合前後でビフォーアフターということで評価ができると思います。</p> <p>これを今さら要求してももう無理な話なんで、前後で評価できるのは何かということを見ると、せめて資料4が評価できる対象になるのではないかと。</p> <p>なぜならば、これは統合前後ということを考えてアンケートをとったわけじゃなくて、学校評価の中で取られた質問ですから、統合前も同じような質問があるのではないかということから、それが提出できないかどうかという話です。</p>
委員長	<p>統合前の中学校からの保護者、学校評価アンケートと、この統合後一つになったのと比べるということですか。</p> <p>多分、ちょっとそれは質問が同じかどうか確認してみないと、確認いただくしかないと思いますので、それを今日すぐお答えできないかなと思います。</p>
委員	はい、全く同じ質問をされていると思っていないですが、すぐには無理だと思います。
委員長	<p>それともう1つは、統合の理由を初めて聞いたとアンケートの回答があるけれども、どんなふうに子供たちに説明したのかということですね。</p> <p>それは何かあるでしょうか。</p>
教育委員会	<p>当時の資料は残っていません。ただ、平成26年9月にこのアンケートを実施しています。平成26年の6月に、皆さんの第1回検討委員会でお渡しした資料にある適正配置・適正規模基本方針を正式に策定しています。</p> <p>その中に例えば、小学校だったらこうですよ、中学校であつたらこうですよという考え方を示しています。当然その中学校の欄には学校名を明記して、この学校については統合を考えている、というような方針を示しています。その内容を小学校5年生や6年生、中学校1年生の発達段階に合わせた形でお示しをさせていただいたのかなと思います。</p>
委員	ということは、もうその時点で統合ありきというような資料になったということなんですかね。

教育委員会	<p>基本方針として、教育委員会が定めたものです。</p> <p>先ほど言いました設問の中に学校名であったり、そういうことについても、児童生徒のご意見を伺っているということです。</p>
委員	<p>今後もこういう検討が、また5年後とか10年後というのが開かれると思うんですが、やっぱりそういう時に、ビフォーアフターという形で、後々検討内容あるいはその問題点、あるいはその成果ということが残るような形でのアンケートであるべきだと思うところです。</p> <p>そういう意味からいくと、今回この後、アンケートというのがあると思うんですが、そういうアンケートに活かされるような内容として審議できればと思いますのでよろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>統合後のアンケートを見ていたら、一般的な学校評価につながる子供向けの対象の評価なんでこういう形式なるけども、やっぱり、いじめ案件であるとか不登校案件であるとか、生徒指導案件であるとか、それが統合に起因する形で増えているのかどうなのか、というのが一番気になる場所なんです。</p> <p>課題の多い教育困難校にはなっていないと思うけども、そういう気がかりな面というのが、あんまりこのいただいている資料の中ではわかりにくいっていうか、学校の様子っていうのがあんまりわからない。</p> <p>ご努力は歴代校長先生からお話する機会があるんで聞いていて、こんな素晴らしいいいところがあるんですよっていうのは十分聞かせてもらっているし、それでよく新聞紙上にも掲載されて、統合中学校頑張ってくれてると心から応援しているんですが、そういう気になるところが発生してないかなというのが若干心配です。</p> <p>以上です。</p>
委員長	<p>今すぐ数とかそういうのは出てこないと思います。</p> <p>詳しいことでなく、印象というような形でよろしいでしょうか。</p> <p>不登校の子供の数とかいじめの数とかが、大きな学校になりましたけども、どんな感じでしょうかというご質問なんです。</p> <p>先生、少しお願いします。</p>
委員	<p>どんな感じというのは統合して8年目ですけども、申し訳ないですが、私今年からになるので、でも毎年その学校評価アンケートというのは取っていますので、それを紐解くと見えてくるのかなと思います。</p> <p>今、言われたようないじめのこととかが、アンケートに記載されているかどうかと言うのがあります。学校によって学校評価アンケートの内容は多少違います。特に私の前任校で言うと、力を入れてることに対して振り返ったらどうかなっていうような内容を子供たち、それを家でやっているかなあという形で保護者にとというような項目を入れることもあるので、その部分がきっちり継続的に問われているかどうかはちょっとわからないところです。</p> <p>でも、資料は残っていますので、また確認することはできると思います。</p>

委員長	<p>また資料の方を確認していただいてということで。 他、よろしいですか。</p>
委員	<p>資料3に、統合をやめて欲しいという子供たちが37人いました。 このアンケートの統合の何て言うんでしょう、やめて欲しいって言ったのに結局統合されたとなった時に、やめてほしかったのに統合されたっていう子供たちの気持ちというか、何かちょっと裏切られた感じがあったのでは思って、統合に関する質問自体はもうこの1回きりで、統合された後、統合に関する質問というのはもうされていないのかなと思いました。 統合されて、もう今行くのが当たり前なので、統合に関する質問はしないのが普通かなとは思うんですけど。</p>
委員長	<p>小学生の子供たちが統合された中学校に行って、統合は嫌やなと思っていたけれど入学して学校が楽しいですかとか、そういうアンケートがあって、どんな傾向になっているのかっていうことがわかればいいということですか。 (委員：そうですね) 統合した学校に行ってから、統合とはあんまり聞かないけれど、統合された学校に行って、今楽しいですかとか友達出来ましたかとか、そういう質問なら普通に子供たちにしている可能性はあります。 それも、学校の方で子供たちにどういうアンケートをとっているのか過去のものを見ていただけますか。</p>
委員	<p>推測ですけども、不安を抱きながら入ってきて学校どうですか、楽しいですかってとったのが、先ほどから出ているアンケートになると思います。 今現在というか去年のものも、AB合わせて(満足・おおむね満足)肯定的な学校が楽しいあるいは保護者にしても子供は楽しそうです、というのがやっぱ9割近いというのは変わらずという形なんです。 だからこの時も、この後でとった時のアンケート結果は大体肯定的な意見が多いけれど、この37人の追跡調査はしてないと思います。なのでこの子供たちが、さらに残りの10%って言ったらいいか、当てはまるか、あんまりよく思っていないというようにつながっているかはちょっとわからないとは思いますが。</p>
教育委員会	<p>先ほどのご質問で、子供たちがアンケートに答えて集計していく中で、先ほどから申しあげた心配事とか不安、やめて欲しいっていうのは多分理由があって、それはもしかすると、友達できるかなとか、いじめに合うのかなとか、いろんな心配事があったと思います。 それに対して、教育委員会も学校と話し合いをしながら、子供たちに心配しなくてもいいよと、そんな不安はあるかもわからないけれども不安が解消できるような学校づくりを目指していくよ、ということは説明をしています。ただ、それによって、そのあとの子供たちの意見をとってはいないのですが、とりっ放しで、何もこちらから回答しないというわけではなしに、不安を取り除いていくことは大事なことなので、そこについては、子供たちにわかるような話をしています。</p>

委員長	<p>それでは、次のテーマ4 学校の安全対策について、ご説明をお願いします。</p>
教育委員会	<p>資料は11ページになります。前回の委員会でも引き渡し訓練に関する意見がありましたので、それを補足する形で今回説明します。</p> <p>小学校では、児童が登校した後に気象警報が発令される場合があります。その場合は、児童を帰宅させることになっています。安全に帰宅させるために保護者に学校へ来てもらい、児童を担任から保護者に引き渡すということを行っています。</p> <p>毎年学年が進級した段階で、この年度当初に引き渡し訓練というのも各学校で行っています。バス通学の場合もあります。例えば隅田小学校は、バス通学を一部認めています。バス通学の児童も引き渡しの場合は、保護者に学校へ迎えに来てもらいます。バスで子供たちを帰らせるのではなく、保護者に迎えに来ていただくことになっています。</p> <p>一般的に保護者への連絡は、メールで行っています。</p> <p>つい最近ですが、6月2日に市内でも大変大きな被害が起きましたが、6月2日の豪雨の時は、すべての小学校が引き渡しを行いました。ちょうどその前日に訓練した学校もあったのですが、訓練をしていない学校もありました。それについてはもう実践という形になったと思います。結果は、全員無事に引き渡しを終えることが出来ています。</p> <p>中学校の場合はどうかといいますと、生徒自らが帰宅することになるので、引き渡し訓練は実施しておりません。ただ、生徒の下校時には教職員による見守り、見回り活動を行うなど安全確保ということを行っています。</p> <p>安全対策の部分の引き渡しについては以上でございます。</p>
教育委員会	<p>資料12ページ、防犯対策における情報発信につきまして説明します。</p> <p>皆様へは、本日1枚資料をお配りしています。橋本市の安心安全メール、きしゅう君メール、防災はしもとメールについてというQRコードが3つ並んだ資料をご覧ください。こちらは前回ご質問いただき、補足できなかった部分となります。橋本市教育委員会安心安全メール、市では不審者情報を学校等関係者にいち早く配信しています。不審者等情報をキャッチした学校機関が、青少年センターに情報連絡し、その情報を受けた青少年センターが登録されているメールアドレスに情報を一斉送信するというものです。</p> <p>林間田園都市の近くで不審者がいて、三石小学校の児童が、家に帰ってお母さんにちょっと怖い人がいてたと話します。それを聞いた保護者が学校に電話を入れて、聞いた学校の先生が青少年センターに電話を入れます。それを聞いた青少年センターが、市内の学校に一斉送信をし、そのメールを見た近くの柱本小学校や城山小学校の先生が、それぞれの保護者にも送ろうということで、再メールを送るイメージになります。</p> <p>それから、資料の下の部分にきしゅう君の防犯メールがあります。こちらは警察機関になりまして、幅広い子供の安全情報や、交通機関等を含めての防犯情報があり</p>

	<p>ます。QRコード読み取っていただいて、情報発信を受けるということです。気をつけていただきたいのが、地域性を設定しておかないと、紀南の情報等がどんどん入ってきます。そういったことはありますが、リアルタイムで言いますとやや早いかという感じです。情報発信については以上です。</p>
委員長	<p>今、2点についてのご説明がありました。</p> <p>1つは児童の引き渡し訓練について、もう1つは、防犯対策の情報発信についてということですが、何かご質問ございますか。</p>
委員	<p>引き渡し訓練に関連してご質問させていただきたいんですが2点あります。</p> <p>1つ目が学校で引き渡しが実際に何度かうちの学校でもあったんですけど、その際、校門正門が1つ、そこにどんどん自分の子供を迎えに来る車が入ってくる。子供らが徒歩でお母さんお父さんと帰り道につくというところが、全学年一斉の引き渡しになると思うので、かなり混乱してしまっていて、最悪交通事故の可能性もあるというようなところも見受けられます。そのあたり、引き渡し訓練時、車でのお迎えと徒歩でその校門を通る方の交通整理といいますか、そのあたりは学校へのどのような指導されているのでしょうか。</p> <p>もう1点ですが、実際この前6月2日に土砂崩れとかがありまして、三石小学校の前ですと、学校の前に土砂が流れてきている状況がありました。その横を小さい児童も含めて通って、お母さんお父さんと帰ったというようなことがありました。結構、この情報を事前に保護者の方にいただいてなくて、行ってみたら土砂があった、車が通れなかった、そういう状況もあったんですが、そのあたりの情報の共有はどうなっているのでしょうか。</p> <p>これは引き渡し訓練と離れてしまうかもしれないんですが、引き渡しは、やっぱり日中、この前の土砂なんかですと日中だったと思うんですけど、仕事で迎えに行けないという場合、子供が一時的に体育館で避難してる状況があると思うんです。その際に、地域の方々が避難所として使えなかったという事例があります。</p> <p>地域の方々が学校へ避難しようとする、遠方の公民館に行くように学校からアナウンスがあったというような事象がおこったんですが、そのあたり地域連携で最寄りの避難所が使えないという状況、学校の先生の情報伝達とか指導がどうなっているかというのを聞きたいです。以上です。</p>
委員	<p>今の事から同じようなことですが、こないだの雨の問題ですけども、ものすごい警報出るのが遅かったんですよ。五條が先に出とって、警報は11時ぐらいに出たと思うんですけど、小学生は給食を食べないと帰れないということで、引き渡しは2時ぐらいになったんですよ。</p> <p>私、朝から天気予報を見てますと2時が一番雨量の多い時間帯なんですよ。そこへあやの台小学校でもそうでしたけども、車が渋滞になって並んでしもたら1時間も帰れないと、だから一番雨の降つとる時に、いったん車を置きに入って歩いて迎えに行ったという事態になってます。</p> <p>だからこれ、市の方も警報だけを頼りに動くんじゃなくて、前の日からほとんどわ</p>

	<p>かっていた状態だと思うんですが、こんなときに一番雨のきつい時に果たして何で子供を帰すのか。あやの台小学校の前で渋滞するというのは、あそこUターンできないんですよ。車が来ると一方通行なので、回れるようにしないとこういうときに対処できないと思うんです。</p> <p>だから、本当に警報だけを信じていたら先日みたいなことになって、一時間以上帰ってこれない。これ現実起こっているのに何にも対応しなければ、こんな訓練意味ないですよ。以上です。</p>
委員	<p>すいません西部小学校の実例なんです、学校が山の上にあります、一応迂回できるようなルートはあるんですが、何らかの事情、多分翌日に運動会があったってことでちょっと運動場が入れない状況になってしまったみたいなんです。</p> <p>それで、一方通行ができなくて、下の進入路のところに先生が立ってくださって交通整理していただいて、10台入れてまた10台出してっていうような状況で、西部小学校でも1時間ぐらい待って子供の引き渡しを受けたっていうようなことがありました。</p>
委員長	<p>学校によってかなりいろんな事情が違っていると思います。</p> <p>各学校でどのような対応しているのかというのは、各学校に聞かないと思うんですがいかがでしょうか。</p>
委員	<p>引き渡しは小学校がするという事なんですが、橋本中央中学校は、同じ敷地内に橋本小学校があるのでその状況を説明させてもらって、先ほどからも出てるように非常に混乱していたということです。中学校の教員も応援に出て、できるだけ車を一方通行で回るように計画はしているのですが、その台数がいつときで多く橋本小学校の場合は、国道のところからつんでいたという、それで時間がかかったということがあります。</p> <p>今回、どの学校も課題を抱えたことになっていまして、各校長もその後集合し、それぞれの状況把握はしています。状況がいろいろ違うのですが、混乱したというのは間違いのないことなので、それは検討課題として各校が今度そのようなことのないように、できるだけスムーズにいくよう立案して実際にやる、ということになるかと思います。</p> <p>そういう各校状況が違う中で検討課題があったということと、あと日中のことで体育館が避難所になっている部分の混乱というのも臨時の校長会でも出ていました。うちの学校は、それがなかった体育館なので実情がわからないのですが、市の組織の中で、反省点を出して改善に向けてという話し合いが行われたというのは聞いています。</p>
教育委員会	<p>先ほどご指摘いただいていた避難所の件ですが、今回、普通の時だったら一時避難所というところがあります。その次に開くのが拠点避難所という順番があります。学校が避難所になっている場合、何時頃に避難所開設しますよというアナウンスがまずあって、そしてそれに対して準備をしながら子供を返したりという対応をするんですが、今回はもう、急だったということもあり、一時避難所と拠点避難所を同</p>

時に開きました。何時頃開きますよという前に、もう一斉に開きますよっていう連絡が入ったものだから、学校は子供を返すのを優先しなければならない。

市全体としたら、避難者を受け入れなければならないということで、同時になってしまったところは実際にありました。そのところは、今、説明していただいたように、校長会でも共有して、そんな場合でも対応できるような方法について協議を行いました。

というのは、体育館を引き渡し場所になっている学校もあれば、教室を引き渡し場所になっている学校もあります。これは学校の設置の仕方によって一番やりやすい方法で設定しています。けれども状況によったら、変えてでも対応できるように今後していく必要があるねというような話をしているところです。

その次の土砂のことなんですが、土砂の情報というのは、一定、情報が入る場所が決まっています。市の方に入りますが、当時その情報が入ってもそれが市内各地であったので、どこにどれだけの被害を受けているかということを整理できたのは、やはり数日後までかかってしまったのが実情です。

ですから、今回のような学校の近くでそういう状況になってる場合、どういったことでその情報共有をするかっていうのは、本当に課題と認識しています。今それに対する答えはないんですけども、いち早くそれは情報共有する中で、提供できるものを提供していく仕組みっていうのは、考えていく必要があるのかなと思っています。

それから給食を食べてという話がありますけれども、私が学校長として勤めていた時にしていたことは何かというと、最近スマホでレーダーを見ながらいつ頃だったら雨がどれぐらいっていうのはわかります。今はそれを見ていると10分後には子供を返すことができるだろうかとか、そういうことも見ながら今は対応しています。それと学校については、基本、やっぱり食べるっていうことをしてあげて、かえしてあげたほうがいいという判断をしている学校もあります。帰って食べるものもない、昼がないっていう状況もあったりしますので、そのところは、その気象情報とそういったことを考えながら、学校長として判断しながら対応しています。今回の場合は、それがちょうどレーダーが赤っぽくなってきた時に、その時間に遭ってしまったっていうところもありますが、そういった情報を見ながら対応していくのを基本としていきたいと思っておりますので、今回の例を反省点として受け入れ、対応していくことが必要かなと思います。

私も今回渋滞したというのを初めて聞きました。今までそういった引き渡しをしても渋滞したというのは聞いたことがなく、私もそういうことになったという経験はありません。そしたらどうしてなったのかなということ、保護者の方がいつときに、本当にすぐに迎えに来てくれたんですね。

どっちかということ、やっぱり時間がかかるケースが多いんです。迎えに来れなくて、7時ぐらいまで預らせてもらったというようなこともよくありました。

今回は全員帰った時間を見てみると早かったです。その辺りが渋滞した原因なのか

	<p>など考えておりますが、こういったことが起こるんだということがわかりましたので、今後の対応を考えていく必要があると考えています。</p>
委員	<p>橋本市は、こういう大規模自然災害の時には当然、危機管理マニュアルがあって、危機管理室がおそらく事務局でしょうけれども、市長を中心として組織的に動くということだろうと思います。一番いろいろ心配かもわかりませんが今日ここで様々な具体的な声が出ています。貴重な情報だと思うので、これはぜひ教育委員会での内部で止めるんじゃなくて、危機管理室あるいは自主防災、私もその委員なんですけど、自主防災組織もありますから、そちらの方にぜひ情報提供していただきたい。統廃合うんぬんに関わって学校の安全というのが出てくるわけなんだろうけども、むしろどちらかというと橋本市の危機管理の問題だと思うので、その辺はぜひお願いしたいと思います。</p> <p>あとそれと別件で一つなんですけど、地域代表として私は、三石小学校の校区にも関係しております。三石小学校は、地域に開かれた学校だということですね、桜の季節にはどんどん開放して、あるいは、室内に川みたいなのを作って小さな魚を泳がしたり、そこに見に来てくださいよという地域の方々と一緒に動いているんですが、いわゆる附属池田小学校の事件という非常に悲しい事件があったんでそれによって、どちらかというとかかなり地域に開かれた学校というのがやりづらいうふうになっていないかなというのを危惧しております。</p> <p>地域とまた私どもとしては、やっぱり地域も一緒になって小学校中学校に協働して、みんなと一緒に活動していきたいと思ってるんですが、そのあたり教育委員会としては、その辺の危機管理なんだけども、その辺のお考えっていうのはどうなんですかね、ちょっと参考までに教えてください。</p>
教育委員会	<p>まず初めに、今日の会議でお話いただいた件につきまして、危機管理室、市の部局の方と情報共有をということをご提案いただきましたので、このことについては共有していきたいと考えています。</p> <p>三石小学校を例に挙げていただいて、その地域に開かれた学校ということで、今現在、学校運営協議会、それから共育コミュニティと地域の皆さんに協力していただいて、地域の子供は地域で育てるという取り組みを、学校と地域と家庭と一緒にさせていただいていると考えています。</p> <p>教育委員会としましても、地域の方の協力がなければ、その子供をしっかりと育てていくということは、学校だけでは難しいところもあるのではないかと考えていますので、地域の皆さんのお力を借りまして、地域の子供たちを、地域で育てていくという形で、しっかりと地域の皆さんと連携しながら取り組みを進めていきたいと考えているところです。</p>
委員	<p>先ほど最初のご質問あった引き渡し訓練のときに、城山台の場合は10名から20名ぐらいサポーターがおりまして、学校の方からこの日引き渡し訓練があるんで応援をよろしくというお話があって、学校の運動場で旗を振って、事故が起こらないように誘導をするようなサポートをしているんです。</p>

	<p>私もその1人ですが、本当に万が一こんなこと起こったら、多分混雑するだろうと 思っていたら、今回の2日の日はやっぱり非常に混雑したんですね。よくよく見て みますと、いつも訓練のときは、保護者の方が共稼ぎの方が多くて、おばあちゃん とかおじいちゃんに行くようにと事前に連絡をしているんですが、今回はぶっつ け本番だったもんですから、こられた方の中には、学校のどこへ行けばいいんかが わからないおじいちゃんおばあちゃんがおられて、そういう面ではある面、非常に いい訓練になっていたと思います。</p> <p>だから、そのような事前に訓練をするよっていう時は、整然としているんですけど、 こないだのようなぶっつけ本番の時には、それが逆効果になったと思います</p>
委員	<p>ぜひ危機管理室の方でしっかりしていただきたいなど。</p> <p>その日、たまたま区の理事会ありまして、恋野橋を通ってくるともう恋野橋南詰め が水没してました。状況を理事会でもお話したんですけども、その状態でなんで朝 から学校行くのかと。警報でてないけども、何で昼までいるのかと。</p> <p>私は前の日に見て午後2時に一番雨が強いってというのがわかってたんですが、線状 降水帯もできる予想で天気予報が言うってたんですが、市は何も動いてないです。 警報出てから始めて動いています。だからこの体制を変えないとこういう急な雨には 絶対についていけないと思います。それだけです。</p>
委員長	<p>そちらの方は、市の方にご連絡いただいて、また検討していただくということでお 願います。</p>
教育委員会	<p>確かに2日の日は急な対応で混乱したところもたくさんあったんですが、その翌週 に台風がまた接近するというので、前回の反省を踏まえ、警報が出る前に高齢者 避難の準備を進めていたんですが、気象台からの必要はないとの連絡もあり、警戒 していたような警報が出るような雨が橋本方面にくることはないかなという情報 を得ましたので、急遽その計画も取り止めになったところです。</p> <p>一応、市の方も今回の反省点を踏まえて、できることをしっかりと取り組んで、そ れはもちろん危機管理室を筆頭に全庁的に、教育委員会もしっかりと歩調を合わせ て取り組んでいきたいと考えていますので、ご理解のほどまたご協力のほどよろし くお願いします。</p>
委員長	<p>ではよろしいでしょうか。</p> <p>このテーマについては、皆さんから近々にあった事例がありましたのでいろいろご 意見が出ました。また必要に応じて必要なところでさらに検討していただくとい うことにさせていただきたいと思います。</p> <p>では、テーマ5の適正規模・適正配置に関する実態把握ということで、こちらの方 を説明お願いします。</p>
教育委員会	<p>前回に引き続きまして、テーマ5ということで適正規模・適正配置に関する実態把 握の内容を検討させていただきます。</p> <p>前回の検討委員会で、いろんなご意見いただきありがとうございました。ご意見も もとに再度アンケートの見直しを行いましたので、本日アンケート内容を決定し、</p>

実施したいと考えています。本日お配りした資料5をご覧ください。

前回いただいたご意見をもとに、かがみ文の作成や質問項目の見直しを行っています。まず資料5、26ページは、アンケート実施にあたり状況をお伝えするかがみ文です。適正規模・適正配置の内容等をお伝えするために、新たに作成しています。まず、実施主体としては、検討委員会が実施すること。

対象期間は、来週の7月6日から1週間の13日までとしています。

また対象者は、小学生、中学生の保護者の皆様とし、提出方法は、学校へ提出をお願いしたいと思います。小学校、中学校の両方にお子さまがいらっしゃる場合は、お手数ですが小学校、中学校それぞれにご回答いただきたく、また同じ学校にご兄弟などお子さまが何人かいらっしゃる場合は、上のお子さまにアンケート用紙の配布を予定しています。

また、アンケートの目的として、現在の適正規模・適正配置の基本方針について、学校のクラス数や1クラスの人数などの学校の適正規模や、通学距離や時間などの適正配置について、基本的な方針を定めたものであること、また、この基本方針に基づいて、これまで中学校の統合が行われたこと。検討委員会がこの基本方針の見直しに関して、現在、検討を実施しているところであり、アンケートの結果を参考にしていくことなどを記載しています。

続いて次のページ27ページです。

アンケートの内容ですが、一番最初に学校名と学年をお伺いします。学年の項目を今回追加しています。続いて問2ですが「学校（学校教育）で最も重視して欲しい項目を1つお選びください」としています。

前回のアンケート案では「どういった学校であって欲しいか」という問いで、項目がいくつかあり、それぞれ5段階評価してもらおうという内容でしたが、ご意見として、どの項目でも大切だと保護者の皆さんは思うと予想されるのではないかというご意見や、優先順位を問う設問にしたらかどうかという意見をいただきました。そのため、聞き方としては、5段階評価ではなくて、最も重視して欲しい項目を1つ選んでもらうことに変更し、最も重視して欲しい内容を調べる設問内容としています。また、どういった学校であって欲しいかというのが、範囲が広がったところが出てきましたので、学校（学校教育）について、どういった環境や方法で、お子さまの能力や資質を伸ばして欲しいかを問う内容にしています。選択肢は①から④、あと自由記載の⑤としています。

①児童生徒が多様な考えに触れ、切磋琢磨し、児童の資質や能力がさらに伸びること。

②児童生徒一人ひとりの状況が十分に把握され、きめ細やかな指導が行われること。

③地域住民と学校が連携し、地域の課題を解消する力を養うなど、児童生徒の学びが深まること。

④学校施設の複合化などで福祉分野などの社会性を深めるなど、特色ある学校の中

で能力を伸ばすこと。こういった設問にしています。

次に問3ですが、適正規模・適正配置に関してとしています。

今回は3つ選択してください、としていたので、様々なご意見をいただきましたが、今回学校の課題を3つまでとしています。最大3つの選択となり、1つ2つの選択もできるように修正しています。また、課題はないという設問を⑨に作成することで、前回いろいろご意見いただいた回答者をふるいにかけるような設問はアンケートから削除しています。また、選択肢については、再度精査をしています。

集団による競い合いの項目など、同じ趣旨の内容もありますが、クラス数や児童数の多い少ないで生じる、学校運営上の課題というものを、文部科学省の手引き、第1回で資料としてお渡ししたこちらの6ページ以降に、文科省が例として挙げているような、適正規模・適正配置の中で考えられる学校運営上の課題を引用しております。①から⑧を読み上げします。

まず①クラス数が少なく、クラス同士が切磋琢磨することができないこと。

②児童数が多く、学校行事等で係や役割分担のない子が現れるなど、一人ひとりが活躍する場や機会が少なくなること。

③グループ学習でグループ数が少なく、多様な意見に触れにくいこと。

④グループ学習でグループ数が多く、意見を発表できる機会が少ないこと。

⑤クラス替えができず、人間関係が固定化していること。

⑥クラス数が多く、同じ学年でもお互いの顔や名前を知らないなど、児童間のつながりが弱いこと。

⑦児童数が少なく、運動会、文化祭、遠足、修学旅行等の集団活動、行事の教育効果が下がること。

⑧同学年の結びつきが中心となり、異学年交流の機会が少ないこと。

として、⑨課題はない という項目と⑩自由記載の欄を設定しています。

クラス数が多い少ないや、児童数が多い少ないということの前提条件も加えることで、イメージしやすい、選択しやすい設問というのを心がけています。また小規模、大規模ということで考えられる学校運営上の課題について、対比形式できっちりはなっていないですが、ある程度、保護者の皆さんにもイメージしやすいような記載をしています。

最後に、問4の適正規模適正配置の検討する上で最も配慮すべき点ですが、設問文の中で、将来的には学校の統廃合を行う可能性があるという文言を追加しています。この文言を追加することで、ちょっとなんだというような感覚を持たれると思うんですが、基本的に学校の環境を良くするっていう目的でこれを検討しているっていうような伝え方が多いんですが、最終的にはこういったことにつながる可能性があるっていうことをわかりやすくしています。また、中学校の統合で、統合の人間関係に不安を抱いてた状況が多く見受けられましたので、選択肢⑤統合後の新しい人間関係の不安の解消を追加しています。

次のページご覧ください。中学校については、基本的に小学校と同じなんですが、

	<p>問3の⑦、⑧の項目を追加しています。こちらは部活動の内容を追加しており、⑦では、生徒数が少ないことで、活動の種類が限定され、希望する活動が選択肢にないこと。⑧は、逆に生徒数が多いため、部活動でレギュラーになれない生徒が出てくること。としています。アンケートの案の説明は以上です。</p>
委員長	<p>今アンケートの内容について説明がありましたが、何かご質問ございますか。ご意見ございますか。</p>
委員	<p>小学校の部分で、小学校に兄弟がいれば上の子の学年で、該当するということだったんですけども、この問1のお子様の学年っていうところも、上の子だけを書けばいいということですね。</p> <p>(はい、上のお子さまに○をお願いします。)</p> <p>あと問3の⑧「同学年の結びつきが中心となり、異学年交流の機会が少なくなること」っていう書き方なんですけど「少なくなること」っていう言い方だと、この先その可能性があるかどうかというふうに私はとらえてしまうので、今、異学年交流の機会が少ないかどうかで課題があるって思うのであれば「少なくなること」は「少ないこと」の方がいいかなと思いました。以上です。</p>
委員長	<p>他にアンケートについてどうでしょうか。</p>
委員	<p>一つ要望ですけれども、こちら小学校、中学校のアンケートを共通で、すべての設問に「その他（自由記載）」というふうにあるんですけども。</p> <p>これは例えば、小学校の問2の回答欄に⑤って書くケースは想定されていますか。小学校のアンケートの問2ですけれども、回答欄には①から④が入るっていうことを想定されていますか。</p> <p>(はい、そうです。)</p> <p>そうですね。であれば、多分⑤のところとか、問3と問4全部そうなんですけれども、上記以外にというふうに、⑤とかややこしいことせずに入れていただいた方が、答える側としてわかりやすいかなと思いますので、ご検討いただければと思います。</p>
委員長	<p>その他の前に番号はいらぬという、他に何かありますか。</p>
委員	<p>いろいろ検討していただいてありがとうございます。</p> <p>かがみ文のところの基本方針、平成26年の策定したものの基本方針のQRコードとかを入れておいてくれると、どうなんかなってというのが、今皆さんすぐ検索すると思うので親切かなって思うのと、あと問4で統廃合っていう、何か後出しジャンケンみたいに出てきちゃうので、やっぱりかがみ文のところ、そういう統廃合のことも視野に入れてこのアンケートを考えてますっていうと、ちょっとまた回答の仕方変わるかもしれないので、そんなふうにあります。以上です。</p>
委員長	<p>ほかにお気づきの点、はいどうぞ。</p>

委員	<p>まず1つなんですけど、これ保護者に対するアンケートですよね。教員に関するアンケートとか、教職員会に対するアンケートとかですね、それから地域の学校運営協議会のメンバーに対するものとか、それから一番大事なのは本人たち、児童に対するアンケート、こういうのは考えておられないのかということが1点です。</p> <p>それからもう1つなんですけど、今日ここへ来るにあたってインターネットでいろいろ調べました。先行した市町村いっぱいあります。その内容を調べました。</p> <p>その大半がどうなってるかっていうと、まず国の方はこういう基準を考えてますと、それに対してどう思いますか。例えば、学校の通学時間について、国の方はこう考えてますけどその件についてどう思いますか。</p> <p>こう思うということに対していろいろ記述があって、このような記述があってそれに対してどうかということをお答えくださいとこんなアンケートが、非常に多かったんですが、これは見やすいな回答しやすいなと私思いながら今日ここへ来て、これを見せていただいたんですが、そこら辺、一考、考える余地はあるのかなのか、ということですよ。</p>
教育委員会	<p>アンケートする際に、特に同規模程度の市町村4つ5つ、かなり入念に調べました。で、距離の設問であったり、そもそもどの程度のクラス数が望ましいと思いますかという設問がもちろん多い自治体がほとんどで、その結果も分析した結果は、自分が行ったことがある学校の規模に近いものが一番望ましいというようなアンケート結果が出ているように解釈しています。</p> <p>今回、私たち橋本市の検討委員会では、基本方針はゼロから作り上げるわけではなく、基本的に今あるものさに見直しを行うというところになりますので、おそらく今、同じような、どの程度の規模のクラス数がいいですか、距離がいいですかということ、アンケートを実施した際も、今の基本方針から大きく外れるような結果というのは、おそらくでてこないのではないかとこのところがスタートになっています。</p> <p>その結果、ただ、学習の主體的で深い学びみたいな、学校での学び方が変わってたりするので、さらに環境が変わっているんで、そこら辺がどう変わっているのかということ、深掘りしたいところがもともとあつてのアンケート内容とかなり悩んだところになります。</p> <p>その結果、今の学校の規模どこも小さくある程度なってるんですが、その中で、実際どんな学校運営上の問題が橋本市で起こってるのかということ、基本的なところをそぎ落として、今回課題のところに焦点を当てているというような設問をしてるところです。</p>
委員	<p>アンケートを答える側からとってみてですね、今の考え方がこれでわかりますかね、アンケートを取る側の話としては話はわかるんですよ。</p> <p>だけどこのアンケートを答える側からとってみて、今おっしゃられたようなことが、わかるんでしょうか。深掘りになるんでしょうか。</p>

教育委員会	<p>まず保護者のみということで、今回考えています。あくまでも基本方針はすでにできています。今回この検討委員会の中では、それに対していろんなご意見をいただく中で、基本方針をどんなふうに見直していくかというところであって、今回はまずは、学校の子供たちの当事者である保護者の皆さんからご意見を聞いていくとしています。</p> <p>今後、基本方針ができて、第1回の委員会でご説明をさせていただいているんですが、そのあと、計画づくりという作業を令和6年度以降、その際には、やはり地域も回らせていただく中で、様々なご意見を聞かせていただけるのかなと思っています。それぞれの地域に応じた、先ほど仰っておりました学校に対する距離の問題であったりとか、またクラスのことであったりとか、そういうことというのは、ある一定、地域を回らせていただく中でご意見をいただけるのかなと思っています。</p> <p>またアンケートについても、今は保護者のみですが、今後については、さらにそれを広げるのかということは、まず改めて検討できると考えています。</p> <p>今回、この検討委員会として行いますアンケートについては、学校の中のことを、まずは保護者の皆さんがどのように思われているのかというところを、お伺いしたいということでご理解をお願いしたいと思います。</p> <p>先ほどのご質問ですけれども、アンケートの目的のところに、この基本方針に基づいて、橋本中央中学校への統合が行われたということは、はっきりとここに明記しています。ですので、そういうことは一応この中ではお伝えをしていますので、問4のところでは統廃合ということが唐突に出てくるわけではないというところは、ご理解をお願いいたします。</p>
委員長	他にありませんでしょうか。
委員	<p>たびたびすみません。</p> <p>問3の③と④で、ここで急にグループ学習の話が出てくるんですが、学校のグループ学習のやり方とか、頻度とかっていうのは子供さんが保護者に伝えないと、保護者はあまり知らないことなんかなと思っていて、学校の教育の授業の仕方とか、保護者の理解度が何%ぐらいあつてのこの質問なのかなと。</p> <p>保護者があんまりそのグループ学習について知らないのに、これを聞かれてもわからないから、もう飛ばそうってなってしまうんじゃないかなと思ったので、保護者が何%ぐらい理解した上で、この質問が必要なのかどうかっていうのを聞きたいなと思いました。</p>
委員長	いかがでしょうか。
教育委員会	<p>学校のことですけれども、授業の中で、割合はわからないんですが、どのクラスもグループ学習をやっていると思ってもらっても大丈夫かなと。</p> <p>保護者の人は、全員が保護者参加というか、授業参観に行っているわけではないんですが、ほぼそのグループ学習は見られているんじゃないかなと思います。</p>

	<p>学校の中ではグループ学習を、もう最近は主体的、対話的という言葉、そういう学習をしておりますので必須になってきている状況だと思っておりますので、ご理解いただけたらと思います。</p>
委員長	<p>何かほかにございませんか。</p>
委員	<p>このアンケート、前回の意見も集約してもらってすばらしいものになってるかなと思うんだけど、アンケートする側の認識、保護者の方々が、今ここで話し合われてる内容について踏まえた上でのアンケートであって、ここに一番前のアンケートの目的って形で事務局が言われた通りなんやけども、ちょっと資料不足かなあって感じがします。</p> <p>1回目だったんかなあ、24年の基本方針までは、私はまあまあええかなと思うんやけども、せっかく市が考えてくれた、今の実情に照らし合わせてという少子化の極端な線でこんなになっていると聞いて、さらに減ってくるんよっていう資料出してくれてましたよね。それから一番大事なのは、市の方針、教育委員会の方針っていうんで、4つの大きな目的、柱を出してくれて、児童生徒数の変化であるとか、施設の改修、防災の件であるとかと4つの柱立てましたよね、それを出していただいた、こんな表はつけた方がいいと思うんやけどね。</p> <p>何のためのアンケートかって、この文面読む分にはあんまりそれに関するアンケートなのかな、どうなんかなっていう感じを受けたんで。</p> <p>添付資料はあったほうがいいと思うんですが、皆さん方、どんなご意見あるかわからんですけど、私はそのように思います。</p>
委員長	<p>添付資料先ほどもQRコードをつけて、前に作った方針が見れるようにすればいいということもありましたが、この委員会に出していただいたようなものの中から、少しこういう状況なので今ちょっとまた考えています、ということが伝わるようなものを用意いただいたらどうかというご意見です。</p> <p>他に、欠席されている方からご意見がきているということも聞いているので、そちらの方をお願いできますか。</p>
教育委員会	<p>欠席されている委員から、事前にご意見をいただきましたので、代わりにお伝えしたいと思います。</p> <p>まず、問2につきましては「学校（学校教育）で」と書いていますが「学校教育で最も」というふうにしてはどうでしょうかという意見をいただき、そちらに変更も可能かと思えます。</p> <p>また、問3ですが、学校に「課題」があればとしており、課題っていう言葉が表現としてどうなんですか、というご意見をいただいています。事務局案としては「学校に改善して欲しい項目があればお選びください」とニュアンスを変えた、ただ趣旨は変えないという表現も可能かなと思えます。</p> <p>また、⑨の「課題はない」という項目で、課題はないというはっきりした回答の方が、アンケート上結果がはっきりわかるかなということで、あえてこういった表現</p>

	<p>にしていますが「特になし」という表現の方が、今の「課題はない」と選択は逆にしずらくなるんじゃないかということがあるのではという意見をいただいています。こちら「特になし」に修正でもいいかなと思っています。</p>
委員長	<p>ということでご意見いただいていたものですが、いかがでしょうか。</p> <p>今、ご意見いただいたものを参考にして、夏休み前に取らないといけないということもありますので、このような形で、改善させていただいたもので、取らしていただくということでよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>ちょっと要望事項です。お任せはするんですけども、いわゆる前回の基本方針と違って、今回は少子化が進むけれども環境が大きく変わった。</p> <p>平成27年に文科省からも統合の指針が出てますんで、それを踏まえた形でアンケートもやって欲しいなど。私が一つ言いたいのは、これだけ減るんだからというのだけは勘弁して欲しいと思ってます。</p> <p>前はそれが基本、いわゆるクラス替えができない学校でこれはもう教育上良くないということで、統廃合を進めようというところから行ったんですけども、国全体が大きく学習環境も変わって機械化も進んでる中で、小さな規模であっても工夫すればよい教育環境を提供できる、というのが新しい平成27年の文科省の方針だと思いますし、その辺が具体的な文字であらわされるんじゃなくて、何か気持ちとして伝わればいいのかと思ってますんで、その辺の資料の提供については留意いただければと思ってます。これは希望です。</p>
委員長	<p>はい、わかりました。あまりに誘導するような形で資料を積み重ねると、賛成しないとだめだろうとなってしまうので、状況は伝えるけれども考えていただくのに何の情報もないと考えにくい、と一方であるけれど、余りにネガティブな一方的な情報だけ与えるとちょっと問題があるので、こういう状況だということは使っていたきながらその中で保護者としてどう考えるかということだと思います。</p> <p>ですので、そのあたりご留意いただきたいということです。</p> <p>では、アンケートの方はそのように取り扱いさせていただくということで、ご審議ありがとうございました。</p> <p>では今日もう1つ残っています。テーマ7の学校長寿命化対策です。</p> <p>これについてまずご説明をお願いいたします。</p>
教育委員会	<p>学校長寿命化対策について説明します。</p> <p>学校施設整備の基本的な方針は、橋本市学校教育施設長寿命化計画に定めており、改築を中心とした整備から、長寿命化を図る整備へと切り替えることとしています。学校施設長寿命化計画を一言で表しますと、築40年経過している校舎や体育館を国の補助金を用いて、外壁や天井、光熱設備など、リニューアルを行いまして、施設を80年間もたそうとするものです。</p> <p>対象は全小学校中学校となりまして、1校を3年間かけて施工します。</p> <p>資料1の17ページ18ページをご覧ください。上が改築の中心のイメージ、下が長寿命化のイメージとなります。これまでは、深刻な劣化や破損などの不具合が発</p>

	<p>生してから改修を行う、事後保全的な改修を行ってきましたが、この方法では、建物の目に見える一部分しか改修できず、築40年で建物全体の機能が必要水準を下回り、短いスパンで改築せざるをえない状況をつくり出しています。</p> <p>一方、下の長寿命化を図る計画では、築20年程度経過後に機能回復のための予防保全的な改修を行い、中間期の40年などに長寿命化改修を行います。約20年スパンで予防保全的な改修を行うことによりまして、必要とされる水準まで施設を引き上げることができ、学校の長寿命化を図ることができます。</p> <p>裏面の19ページです。あわせて別紙資料6をご覧ください。</p> <p>学校の耐震補強はすべて実施していきまして、トイレの洋式化、乾式化は順次施工中です。空調設備は小学校の普通教室は完備していますが、特別教室は現在施工中です。中学校は普通教室、特別教室ともに完備しています。外壁塗装や屋外防水、内装の改修は随時実施しています。</p> <p>資料6の一覧ですが、グレーの部分は現在対応済の施設となります。</p> <p>これを見ていただきますと、網掛けが行われていない、例えば29ページの隅田中学校、30ページの紀見東中学校、31ページの高野口中学校などが、それなりの経過が経っているということがご覧いただけると思います。</p> <p>簡潔ですが説明は以上です。</p>
委員長	では今の学校長寿命化対策について、何かご質問ございますか。
委員	この委員会でこの学校長寿命化対策について、何か決めるってということでしょうか。例えば、どの学校を優先しようとか、どういう設備を優先しようとか、そういうお話でしょうか。
教育委員会	あくまで長寿命化を決めるのは本市です。 これは、すべての本市のデータを出させていただいたんですが、傷み具合等見まして決めるのは本市です。
委員長	何かご質問ございますか。
教育委員会	1点補足させていただきます。先ほどの資料の31ページの高野口小学校です。こちらにつきましては、国の重要文化財ということで、築年数が経過しておりますが、抜本的な耐震補強等は行っております。 それ以上のことはなかなか条件がありますが、児童の安全というのとはできる限り確保する上での改修は行っています。長寿命化ということでの改修工事は、なかなか対処は難しい校舎となっております。
委員長	高野口小学校は、皆さんもご承知の小学校ですので、和歌山大学の本学システム工学部の先生が携わって、あのままの形で耐震とかをお手伝いさせてもらったと聞いております。 他に何かご質問ございませんか。

委員	<p>この長寿命化したら校舎がどういうふうになっているのか、また新しく建てたらどうなっているのか、ちょっと中あんまり見てないんでわからないんです。</p> <p>それともう一つ、新しく建てるのと長寿命化で例えば何十年か増やすとでは、だいぶ値段が違うのかどうか。その辺のことも教えていただきたい。</p>
委員長	<p>こちらの方はご説明いただけますでしょうか。</p>
教育委員会	<p>まず長寿命化工事、どういう内容かというところです。</p> <p>一括して長寿命化で一斉にやる場合は、例えば廊下、それから教室の壁、教室の床、階段と綺麗になります。トイレ改修が行われてない場合は、トイレの改修も行います。それから外壁も塗り直して、屋上の防水加工も塗り直すことで、今の校舎の骨組みはそのまま活かし外壁、内壁や、床であったり階段は、基本的に綺麗にしていくという工法になります。</p> <p>あと費用ですが、長寿命化をする場合は、今、物価が大変上がっているのですが、一校当たり10数億円かかります。一気にできないので、市は3年に分けて行っています。なぜ3年に分けるかというと、児童や生徒が学校で授業を受けながら行っているので大変工事の音が大きいんです。できるだけ事業の支障にならないような形で教室を移ってもらったり、授業中は遠いところからと工夫をしながら行っています。そのため時間がかかり3年程かかるということと、費用的には学校の規模によりますが、10数億円かかるので年間3億から4億ぐらい、また多い場合は5億ぐらいを見込んでおく必要があります。</p> <p>新築になりますと、校舎や、体育館やプールとか様々な形に施設も整備していくということになれば、20数億円から30億円規模の工事になるのではないかなと予測しています。あくまでこれは予測ということでご理解ください。</p>
委員	<p>わが子が城山小学校に今通っておりまして、ちょうど去年、今年、来年と3か年で、改修工事をしていただいています。</p> <p>資料を見ると城山小学校42年本校舎建っているんですが、建物の廊下の天井が、一部ガツともう落ちてまして配管丸見えです。そこから雨漏りしてて、雑巾敷いて、月曜日学校行ったら大変やったみたいなお感じもあります。壁や天井が落ちてることによって、そこからちょっとポロポロ落ちてくるっていう状態も続いていたので、ちょっと落ちたら、多分子供たちは危ないんやろなっていうところで、この40年以上っていうのは、だいぶ老朽化はしてきているだなというのを実際感じています。なぜかわからないけれど、廊下もうねってるんですね。そのうねりを子供たちは慣れているかもしれないんですが、ちょっとつかえる子もいたりとか、なんか変なこの壁のひずみみたいなのもあったりとかで、ちょっとずつ傷んでくるんやなあというところです。</p> <p>先生方も雨漏りの対策は、だいぶ気をつけていただいているようで、教室も天井の色が変わって痛んでるなっていうのがわかる状態です。</p>

委員長	実施中ということで。 他に何かありますか。
委員	高野口代表なんでも言わせてもらおうと、高野口中学校も今、ひどいですね。 玄関入ったところは、いっぱい雨漏りでバケツ置いてあります。ここで見たら経過年数40年経って、これを今度80年まで延ばしてくれるんやけども、まさか傘さして授業を受けるわけにいかんねんやし、ちょっとお金もかかることなんでね、非常によくわかるんやけども、学校環境を整える大きな意味合いの会なんで、もうちょっとお金をかけて欲しいなあって要望だけ言うときます。
委員長	今日最後のところまで何とかたどり着きました。 次回の予定等で、事務局より何かご連絡ございますか。
教育委員会	次回ですけれども、7月27日木曜日、同じ時刻の6時45分からこちらで開催を予定しております。次第にも書かせていただきました。 また資料の連絡をさせていただきますので、よろしく願いいたします。 以上です。
委員長	予定時刻の45分ということで、ちょうど終わることができます。 ありがとうございました。 ではまた次回もよろしく願いいたします。 気を付けてお帰りくださいませ。